更新日 H17.2.16

**本シートは電子メールにて送付ください。**

**メールの送信が出来ない場合に限り、下記宛にFAXでも結構です。**

**※必ず以下の注意事項をよくお読みの上、ご入力ください。**

1. 本シートは随時更新されております。常に最新版の申請用紙をダウンロードしてご利用ください。
2. このシートは、登録画面の仕様を決めるための用紙です。
3. **入力の際には、学術集会事務局担当の先生および運営委託会社様間でよくご検討の上、仕様をお決め下さい。**
4. 登録画面作成後の項目の仕様変更（項目の追加,削除や著者数,所属施設数の変更）はなるべくご遠慮ください。
5. UMIN事務局と打合わせを行う場合にはそれまでにご提出下さい。打ち合わせの際に疑問点等にお答えして完成させます。
6. **必要事項をキーボードから入力して下さい。**
7. **入力箇所は、クリーム色の項目の部分です。**
8. 入力後、電子メールの添付ファイルにてお送りください。メールで送信できない場合には、この用紙を印刷の上、下記宛にFAXしてください。



|  |  |
| --- | --- |
| 宛先 | 大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）研究センター〒113-8655　東京都文京区本郷７－３－１　東京大学医学部付属病院管理研究棟4階Email: 各学会のメーリングリスト (　\*\*\*-endai@umin.ac.jp　)メーリングリストが不明の場合endai@umin.ac.jpＦＡＸ:03-5689-0726　　**【注意！】 FAX番号を間違えないようにくれぐれもご注意ください。****誤送先に迷惑になるとともに、個人情報漏洩につながります。** |

**オンライン学会演題登録システム**

**オプション設定シート**

**学術集会名称を入力してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| **学術集会名称** | 　 |

1. **登録画面仕様についてお答えください。**

１－１　画面の種類

登録画面は以下のどれにあたりますか？該当するもの１つに○をお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 1. 入力画面の『項目名称』および『入力データ』ともに日本語とする。

**→以下の記入項目は全て「日本語抄録用」のみをご記入ください** |
|  | 1. 入力画面の『項目名称』および『入力データ』ともに英語とする。

**→以下の記入項目は全て「英語抄録用」のみをご記入ください** |
|  | 1. 入力画面の『項目名称』は日本語、『入力データ』はすべて英語とする。

**→以下の記入項目は全て「英語抄録用」のみをご記入ください** |

１－２　入力項目の設定

使用する項目および、その中で入力を必須とする項目に○をお願いします。

|  |
| --- |
| 〔記入方法〕1. 日本語画面を利用する場合には、［日本語抄録用］に記載、英語画面を使用する場合には、［For English abstracts］に記載してください。この記入シートに日本語画面、英語画面の両方は記載しないでください。必ず、1画面につき1シートにしてください。
2. 【使用する項目】の欄に、使用する（つまりフォームにつくる入力欄）項目に〇をしてください。
3. 【必須項目】の欄には、入力を必須にする項目に○をしてください。「入力を必須にする」とは、演題登録の際に、入力がされていないと登録完了できないようにするということです。
4. 下記にない項目で追加したい場合は、追加項目を作成いたしますので予備１～３の欄に記入してください。
5. また、項目名は学会固有の呼び方に変更することが出来ます。変更する場合は、項目名の下に赤字で記入してください。
6. 発表形式区分、演題分類等の選択式になる項目は、そのデータを電子化版でご用意ください。データが確定次第、UMINセンターまでお送りください。
7. ×印の表示されている項目は使用できない項目です。
8. デフォルトで○印がついている項目は必ず必要な項目となります。
 |

|  |
| --- |
| 〔注記〕* 抄録本文・抄録図表という項目と査読用抄録本文・査読用抄録図表という項目があります。**通常は抄録用本文・抄録図表のみを利用します。**査読用抄録本文・査読用抄録図表の項目は、査読を行う際に、抄録印刷用の抄録とは別に査読用の抄録の提出を要求する学会のみが使用します。このような運用をしている学会ごくわずかです。
* **キーワードは５つまで入力可能になっていますが、通常はこの項目は利用しません**（キーワードを抄録に印刷する学会は除く）。現在では、技術の進歩により全文検索が簡単にできるようになっておりますので、キーワードを振っておくことの意義はほとんどありません
 |

※使用する項目、入力必須項目に○をしてください。

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **項目名** | **日本語抄録用** | **For English abstracts** |
| **使用する項目** | **必須項目** | **Items** | Required items |
| 講演形態（一般、国際セッション等の区分） |  |  |  |  |
| 発表形式区分（口演、ポスター等の区分） |  |  |  |  |
| 筆頭著者の氏名漢字 | 〇 | ○ | × | × |
| 筆頭著者の氏名ふりがな |  |  | × | × |
| 筆頭著者の氏名英語表記 |  |  | ○ | ○ |
| 筆頭著者の会員番号 |  |  |  |  |
| 筆頭著者の所属機関(日本語表記) |  |  | × | × |
| 筆頭著者の所属機関（国名） | × | × |  |  |
| 筆頭著者の所属機関英語表記 |  |  |  |  |
| 所属機関を複数選択できるようにする |  |  |  |  |
| 筆頭著者と発表者の区分ご希望の区別に○をしてください。(筆頭著者以外が発表者になることを許す場合で、1)抄録集に発表者を指定するマークを印刷したい場合、2)連絡先著者を筆頭著者でなく発表者宛に行いたい場合にご指定ください。） | １．区別する　２．区別しない |  | １．区別する　２．区別しない |  |
| 筆頭著者の所属先住所 |  |  |  |  |
| 筆頭著者の所属先住所の郵便番号 |  |  |  |  |
| 筆頭著者の所属先の電話番号 |  |  |  |  |
| 連筆頭著者の所属先の内線番号 |  |  |  |  |
| 筆頭著者の所属先のＦＡＸ番号 |  |  |  |  |
| 筆頭著者の電子メールアドレス |  |  |  |  |
| 以下は、連絡先を必要とする場合に入力してください。使用する場合には、連絡先を筆頭著者、発表者のどちらのものにするか選択してください。（筆頭著者の所属先が海外等の理由で筆頭著者の所属先とは別に連絡先がある場合、または発表者の連絡先を必要とする場合等に使用します。） |
| 連絡先の住所 |  | 筆頭者著者 |  |  |  |
|  | 発表者 |
| 連絡先の郵便番号・・連絡先を筆頭著者、発表者のどちらのものにするか選択してください。（筆頭著者の所属先が海外等の理由で筆頭著者の所属先とは別に連絡先がある場合、または発表者の連絡先を必要とする場合等に使用。） | １．筆頭者著者　２．発表者 |  |  |  |
| 連絡先の電話番号・・連絡先を筆頭著者、発表者のどちらのものにするか選択してください。（筆頭著者の所属先が海外等の理由で筆頭著者の所属先とは別に連絡先がある場合、または発表者の連絡先を必要とする場合等に使用。） | １．筆頭者著者　２．発表者 |  |  |  |
| 連絡先の内線番号・・連絡先を筆頭著者、発表者のどちらのものにするか選択してください。（筆頭著者の所属先が海外等の理由で筆頭著者の所属先とは別に連絡先がある場合、または発表者の連絡先を必要とする場合等に使用。） | １．筆頭者著者　２．発表者 |  |  |  |
| 連絡先のFAX番号・・連絡先を筆頭著者、発表者のどちらのものにするか選択してください。（筆頭著者の所属先が海外等の理由で筆頭著者の所属先とは別に連絡先がある場合、または発表者の連絡先を必要とする場合等に使用。） | １．筆頭者著者　２．発表者 |  |  |  |
| 以下の共著者欄の必須処理は、共著者がいる場合の処理となります。**共著者がいた場合に必須としたい場合には、必須項目に○**をしてください。 |
| 共著者の所属機関(日本語表記) |  |  | × | × |
| 共著者の所属機関（英語表記） |  |  |  |  |
| 共著者の氏名漢字 |  |  | × | × |
| 共著者の氏名ふりがな |  |  | × | × |
| 共著者の氏名英語表記 |  |  |  |  |
| 共著者の会員番号 |  |  |  |  |
| 演題分類・カテゴリー第１希望（虚血性心疾患、不整脈等の内容区分） |  |  |  |  |
| 演題分類・カテゴリー第２希望（虚血性心疾患、不整脈等の内容区分） |  |  |  |  |
| 演題分類・カテゴリー第３希望（虚血性心疾患、不整脈等の内容区分） |  |  |  |  |
| 演題名 | 〇 | ○ | × | × |
| 英語演題名 |  |  | 〇 | ○ |
| 抄録の図表図表を2種類登録することはできません。抄録本文用（抄録１）か後抄録本文用（抄録２）のいずれか１つをご選択ください。 | □(抄録１)用□(抄録２)用 |  |  |  |
| 抄録本文（抄録１） | 〇 | ○ | 〇 | ○ |
| 後抄録本文または英語抄録本文（抄録２） ・・・抄録を2種類収集する場合にはこちらをご使用ください。 |  |  |  |  |
| キーワード１ |  |  |  |  |
| キーワード２ |  |  |  |  |
| キーワード３ |  |  |  |  |
| キーワード４ |  |  |  |  |
| キーワード５ |  |  |  |  |
| 予備１項目名称：入力形式：　□テキスト直接入力式　□選択式・・・下記よりご選択ください。　・プルダウン　・ラジオボタン　・チェックボックス |  |  |  |  |
| 予備２項目名称：入力形式：　□テキスト直接入力式　□選択式・・・下記よりご選択ください。　　・プルダウン　　・ラジオボタン　　・チェックボックス |  |  |  |  |
| 予備３項目名称：入力形式：　□テキスト直接入力式　□選択式・・・下記よりご選択ください。　　・プルダウン　　・ラジオボタン　　・チェックボックス |  |  |  |  |

1. **演題登録に関する設定**

２－１　１演題当たりの最大著者数の設定・・・筆頭者著者と共著者数合計数

※登録画面では、【通常画面】がまず表示されます。【通常画面】の入力欄にある
共著者数で足りない場合には、[共著者数を増やす]と記載されたボタンを
クリックすると、最大共著者数まで入力可能な画面【共著者多数の場合の画面】
が表示されます。そして、より多くの共著者を登録できるようになります。
(上限は無制限ですが、入力や印刷の都合上多くても20～30程度に設定するのが
現実的です)

以下に【通常画面】【共著者多数の場合の画面】の時の入力可能な著者数を入力ください。

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **日本語抄録用・英語抄録用共通** |
| 通常画面 | 共著者多数の場合の画面 |
| 　　　　　　名まで | 最大　　　　名まで |

２－２　１演題当たりの著者の所属機関の最大数の設定

※登録画面では、【通常画面】がまず表示されます。【通常画面】の入力欄にある
の所属機関数で足りない場合には、[所属機関数を増やす]と記載されたボタンを
クリックすると、最大所属機関数まで入力可能な画面【所属機関多数の場合の画面】
が表示されます。そして、より多くの所属機関を登録できるようになります。
(上限は無制限ですが、入力や印刷の都合上多くても10～20程度に設定するのが
現実的です)

以下に【通常画面】【所属機関多数の場合の画面】の時の入力可能な著者数を入力ください。

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **日本語抄録用・英語抄録用共通** |
| 通常画面 | 所属機関多数の場合の画面 |
| 　　　　　　施設まで | 最大　　　　施設まで |

２－３　１演題当たりの著者の所属機関の最大数の設定

　　　　以下に入力文字数に制限をかける場合には、最大文字数を入力してください。

|  |
| --- |
| 〔注記〕* 個別項目（共著者氏名の文字数、所属機関名の文字数、演題名の文字数、抄録本文の文字数等）の制限の他にこれらをすべて含めた全体の総文字数の制限を設定することができます。これは、抄録を抄録集のスペースに格納するために必要です。演題抄録の文字数のチェックは、個別項目の制限をチェックした上で、総文字数の制限をチェックします。演題抄録の登録のためには、両方の制限を満たす必要があります。つまり著者数や所属機関数が多いと抄録本文を短くしないと演題を受け付けを拒否されます。総文字数に含める項目に○をして下さい。
 |

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **演題名の制限文字数** |
| 日本語用 | 英語用（どちらか一方のみ記入してください） |
| 最大　　　　文字（全角） | 最大　　　文字（半角アルファベット）最大　　　WORDSまで |

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **抄録本文の制限文字数** |
| 日本語抄録用 | 英語抄録用（どちらか一方のみ記入してください） |
| 最大　　　　文字（全角） | 最大　　　文字（半角アルファベット）最大　　　WORDSまで |

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **総文字数の制限文字数** |
| 日本語抄録用 | 英語抄録用（どちらか一方のみ記入してください） |
| 最大　　　　文字（全角） | 最大　　　文字（半角アルファベット）最大　　　WORDSまで |
| 上記文字数は以下の合計とします。不要な項目は削除してください。筆頭著者氏名＋全共著者氏名＋筆頭著者所属機関名＋全共著者所属機関名＋演題名＋抄録本文の**合計総文字数** | 上記文字数は以下の合計とします。不要な項目は削除してください。筆頭著者氏名＋全共著者氏名＋筆頭著者所属機関名＋全共著者所属機関名＋演題名＋抄録本文の**合計総文字数** |

２－４　英数字半角文字の日本語全角文字への換算(日本語抄録のみ場合のみ回答ください。)

日本語抄録に出現する英数字の日本語全角文字への換算の仕方を指定ください。

**英数字にプロポーショナルフォント("m"や"i"等の字の形によってフォントの幅を変えているフォントです。最近のWindowsやMacで使われるフォントはほとんどプロポーショナルフォントです)を利用する場合には、印刷会社では通常英数字半角文字３文字を日本語全角文字１字に換算しているようです。**尚、日本語抄録内の英単語、数字をWORDで換算することはできません。

　以下のいずれかに○をつけてください。

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **日本語抄録本文の場合** |
|  | 1.**英数字半角文字２文字**を日本語全角文字１字に換算する(通常はこちらを選択して頂いております |
|  | 2.**英数字半角文字３文字**を日本語全角文字１字に換算する |

２－５　図表データの有無とサイズの制限、抄録本文文字数の削減割合の設定

　以下のいずれかに○をつけてください。

**※仕様変更はできませんのでよくご検討の上、ご入力ください。**

|  |
| --- |
| **画像登録の有無** |
|  | 1. 画像（図や表）の登録は行わない |
|  | 2. 画像（図や表）の登録を可能とする |

　上記で、２．と回答した場合には、以下にも回答してください。

|  |
| --- |
| **図表登録の設定内容** |
| 　画像が有の場合、最大本文文字数を何% 減らしますか。（図表挿入後も、抄録集のスペースに収めるため、通常は、33%、つまり1/3減らすようにして運用しております。） | 　　　　　　　　　％ |
| 図表サイズに制限をかけますか。1. 制限をかけるb.制限をかけない

該当するa.、b.どちらかを右欄に入力してください。 |  |
| 図表サイズに制限をかける場合のサイズを指定してくださ（目安：通常は１インチ７２ピクセルです。） | 最大　縦　　　ピクセル　横　　　ピクセル |

２－６．登録番号の設定

登録受付時に自動的に発行される登録番号を指定することができます。

以下のいずれかに○をつけてください。

|  |
| --- |
| **登録番号** |
|  | a. デフォルト（10000～19999）（通常はこちらをご選択ください） |
|  | b.学会独自で指定する 指定番号を以下に指定してください。　一般演題画面は　　　　　　～　シンポジウム画面は　　　　　　～ |

２－７．電子メールによる演題のバックアップの設定

**UMINではデータの保証（データ喪失の損害賠償には応じられない））はできません**ので、**CSV形式によるバックアップをお願いいたします。管理者用ページのＣＳＶ形式でのダウンロード機能を使用して、全演題をダウンロードできます。**手作業によりバックアップ状況を担当者が逐次確実に確認することができるのがメリットです。締め切りが近くなると、演題数が気になって毎日登録の状況を見るようになりますので、そのときにバックアップをとることをお勧めいたします。

本項目では、CSV形式でのバックアップに加えて、電子メールによるバックアップを行うかどうかをご指定願います。電子メールによるバックアップは、演題・抄録の新規登録・修正が行われた時点毎にメールが１通送付されます。千題の応募があった場合、受け取るメールの件数は４千通以上になります。電子メールアカウントはバックアップ専用のものが必要です。

以下のいずれかに○をつけてください。

|  |
| --- |
| 電子メールによる演題のバックアップの設定 |
|  | a電子メールによるバックアップを行う。以下に電子メールアドレスを入力してください。\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ |
|  | b. 電子メールによるバックアップを行わない |

２－８　[発音記号](http://www.umin.ac.jp/endai/specialchar.html)の入力について（**入力を許可する学会は必ずFAQをご覧ください**）

　以下のいずれかに○をつけてください。

|  |
| --- |
| [発音記号](http://www.umin.ac.jp/endai/specialchar.html)の入力について |
|  | 1.入力を許可しない（歯科、口腔外科、耳鼻科、音声言語関係の学会以外は通常こちらをお選びください）。 |
|  | 2.入力を許可する（印刷会社との協議が必要です）。 |

２－９[歯式](http://www.umin.ac.jp/endai/shishiki.html)の入力について（**入力を許可する学会は必ずFAQをご覧ください**）

|  |
| --- |
| [歯式](http://www.umin.ac.jp/endai/shishiki.html)の入力について |
|  | 1.入力を許可しない（歯科、口腔外科、耳鼻科、音声言語関係の学会以外は通常こちらをお選びください）。 |
|  | 2.入力を許可する（印刷会社との協議が必要です）。 |

２－１０　[特殊文字(ISO8859-1)](http://www.umin.ac.jp/endai/spchartable-latin.html)の入力について（**入力を許可する学会は必ずFAQをご覧ください**）

|  |
| --- |
| [特殊文字(ISO8859-1)](http://www.umin.ac.jp/endai/spchartable-latin.html)の入力について |
|  | 1.入力を許可しない。 |
|  | 2.入力を許可する（印刷会社との協議が必要です）。 |

1. **ページデザイン**

３－１　タイトル

システム中に表示されるタイトルをご記入ください。

例：第ＸＸ回○○学会学術集会

|  |  |
| --- | --- |
| **ページタイトル** | 　 |

３－２　その他

演題登録ページのデザインを変更することができます。

設定を希望される場合は、下記に○を付け、ご希望のデータをGIF,JPG形式にてメールでお送りください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | (1) バックグラウンドカラー／イメージ |
|  | (2) 学会のロゴやマーク等  |

1. **オンライン登録以外の方法で募集した演題の代理登録**

所定用紙やＦＤ等、オンライン学会演題登録システム以外の方法で募集した演題を、学会事務局で演題登録システムに入力する場合

４－１　登録番号

登録受付時に自動的に発行される登録番号を指定することができます。特にご希望がなければ、デフォルトをご指定ください。デフォルト以外を指定する場合は、一般の登録番号と重複しないようにしてください。

|  |
| --- |
| **登録番号** |
|  | a. デフォルト（通常はデフォルトをご利用ください。） |
|  | b.学会独自で指定する 指定番号を以下に指定してください。　一般演題画面は　　　　　　～　シンポジウム画面は　　　　　　～ |

**５．抄録の提供方法**

[登録いただいた抄録をインターネットで提供することができます。](http://endai.umin.ac.jp/endai/fulltext/)**インターネットで会員または学術集会参加者のみに抄録を公開するには、１）UMINに既に登録している学会員だけが見られるように学会側で設定する方法（既に登録している学会はUMIN事務局で調べることができます）、２）OASIS利用によって、学会会員の全てまたは一部をUMINに登録して、登録した人だけがみられるようにする方法、３）既存の学会共通のＩＤ、パスワードを設定する方法の３つがあります。３）はお勧めしておりません。**[**理由は、こちらをご参照ねがいます。**](/oasis/faq.htm#oneID)

以下のいずれかに○をつけてください。

|  |
| --- |
| 抄録の提供方法 |
| 　 | a.抄録本文をインターネットで一般公開する。 |
|  | b.抄録本文をインターネットで学会会員または学術集会(抄録集購入者参加者にだけ)公開する。会員公開は、UMIN　[OASISサービス](http://www.umin.ac.jp/oasis/)、[ISLETサービス](http://www.umin.ac.jp/islet/)利用時のみ可能です。 |
|  | c.抄録本文の提供は行わない。 |

**６.学会事務局連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
| 学会・学術集会事務局ホームページURL |  |
| 学会・学術集会連絡先メールアドレス  |  |

※このアドレスは、登録画面の下部に表示します。また、投稿者への確認メールの送信アドレスとなります。）